

名古屋芸術大学教育学部子ども学科有期契約教員の公募について

- 1 所 属 教育学部子ども学科（令和4年度人間発達学部子ども発達学科から名称変更）
- 2 募集人員 1名
- 3 職 階 准教授（有期契約教員）、又は講師（有期契約教員）
- 4 担当科目（予定）
教育方法論〈幼小免〉、教育方法論〈中高免〉、学校とICT、小学校プログラミング演習1、ICT教材研究・指導法1、情報メディア演習〈初年次導入科目〉、子ども学総論〈専門導入科目〉、子ども学演習〈基礎ゼミ〉、AIと数理〈全学総合共通科目〉
- 5 勤務形態 常勤（任期あり）
- 6 勤 務 地
愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地（名古屋芸術大学 東キャンパス）並びに
愛知県北名古屋市徳重西沼65番地（名古屋芸術大学 西キャンパス）
- 7 応募資格及び採用条件
 - 本学の建学の精神を理解し、教育・研究・大学運営に従事できること。
 - 修士の学位を有する者あるいは同等の能力を有する者。
 - 担当科目分野に精通し、その分野の教育的能力・指導実績を有する者。
 - 教員・保育者養成、学生指導・課外活動に熱意を持って取り組める者。
 - 「教育方法論」〈幼小免〉及び〈中高免〉が担当可能な教育研究業績を有するとともに、小学校におけるICTを活用した教育について専門的に学べる子どもICTコースの科目（学校とICT、小学校プログラミング演習1、ICT教材研究・指導法1等）を担当することができ、中心となってコースを運営できる者。
 - 加えて、次に掲げる教職課程の科目のうち、ひとつ又は複数の担当歴および担当可能な教育研究業績があれば、なお望ましい。
教育原論〈中高免〉、教職論〈中高免〉、特別活動論〈中高免〉及び〈小免〉、特別支援の理解〈中高免〉及び〈幼小免〉、道徳教育指導論〈中免〉
- 8 待 遇
 - 契約期間及び更新
契約期間は採用年度以内とする。契約期間は更新することがある。ただし、有期契約教員として雇用される期間が、通算5年を超えないものとする。
契約期間の更新は、次に掲げる事項を総合的に評価し、適任者と認められる場合は、本人の意向を確認し、1年間の雇用契約を締結することがある。
 - (1) 雇用予定年度（学期）における担当授業科目の開講及び学生数の見込み
 - (2) 当該年度における勤務状況、態度、能力及び適性等雇用契約の更新の際に、担当授業科目のコマ数を増減することがある。
有期契約教員として5年間継続して勤務し、学院への貢献度が大きかつ業績等を総合評価し、余人をもって代え難い者に対しては、契約期間の定めのない契約教員として採用されることがある。
 - 勤務時間 本学規程による（出勤日は有期契約教員ごとに定める）
 - ・ 休日等 日曜日、祝日（祝日が授業日（出勤日）の場合あり）、年末年始（12月29日～1月3日）、夏季及び冬季休暇、学校行事の開催に伴う休日振替
 - 給 与 本学規程による

- 社会保険 日本私立学校振興・共済事業団（健康保険、年金、*福祉事業）、雇用保険、労災保険
- 福祉事業 積立貯金、宿泊施設、貸付（一般・教育・結婚・災害・医療）等
- その他 研究費助成申請可能

9 募集締め切り 令和3年9月24日（金）（必着）

10 採用予定日 令和4年4月1日（金）

11 応募書類

- 履歴書（本学所定様式、写真貼付、押印、メールアドレス記入）
- 教育研究業績書（本学所定様式）
- これまでの専攻分野における活動又は研究概要と着任後の専攻分野に関する抱負、および大学運営に関する展望（教務分野・広報分野・国際交流分野の中から1つのテーマを選択）（1200-1600字程度・A4用紙（縦）に横書き）
- 教員・保育者養成に関する抱負（1000-1200字程度・A4用紙（縦）に横書き）

12 選考方法

- 書類審査
- 第1次面接 …令和3年10月20日（水）（予定）
書類審査を通過した候補者に対して、模擬授業（担当科目について／15～20分）と面接（10分～15分）を実施します。
- 第2次面接 …令和3年11月初旬（予定）
※ 面接にかかる旅費は支給しません。
※ 面接日は変更になる場合があります。

13 書類提出先・照会先

〒481-8535 愛知県北名古屋市徳重西沼65番地 名古屋芸術大学
学務部副部長 奥田治人
e-mail okuda@nua.ac.jp
電話 (0568) 24-0325

- * 応募書類は、封筒に「教育学部（子どもICTコース）教員公募応募書類在中」と朱書き、書留で送付すること。
- * 応募書類の返却を希望する場合は、あて先を明記した返信封筒を同封すること。
- * 提出書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的には使用しません。

※ 専攻領域の詳細は本学ホームページをご覧ください。
<https://www.nua.ac.jp/faculty/education/child/>